

2024年度 ラブ基金報告

当連盟では、スポーツを通じた社会活動の一環として1991年より「国連難民救援募金」を、1993年より「ALT基金」募金を行ってきました。2013年よりこの両者を統合した「ラブ基金」による募金活動を行っています。2024年度の募金総額は、2,484,833円でした。募金をお寄せ頂いた皆様のご理解とお気持ちに厚く御礼申し上げます。

ラブ基金の寄贈先

国連UNHCR協会



「スーダンとレバノンの緊急事態に対する国連の支援」
©UNHCR

日本ブラインド テニス連盟

関東ブラインドテニス大会
の様子（茨城県にて）



パリパラリンピック 車いすテニス女子シングルス、 ダブルス優勝選手



前列左/田中選手、右/上地選手
後列左/吉田和子名誉会員、右/小泉副会長

テニスミュージアム （旧宮城黎子記念・JTAテニス ミュージアム基金）



日本にテニス博物館を作りたいという宮城黎子さんの遺志を継ぎ、有明テニスの森公園にオープンした「有明テニスミュージアム」

パリパラリンピック 車いすテニス代表選手



東京：NTC(ナショナルトレーニングセンター)にて

石川県支部復興支援講習会



石川県鹿島郡中能登町で行われた講習会の様子

テニス競技用車いす寄贈のあゆみ②

2024年、テニス競技用車いす大人用5台、子供用5台の完成品が日本車いすテニス協会に届けられました！

日本女子テニス連盟では1998年より5年毎（2008年まではALT基金より）に、日本車いすテニス協会に「テニス競技用車いす」を寄贈してきました。これらのテニス車は同協会で、講習会やリース車として活用されています。



車いすには「JLTF」のロゴが入っています。



テニスの日イベントの様子
(有明テニスの森公園)

| 寄贈実績 | |
|-------|-----|
| 1998年 | 8台 |
| 2003年 | 10台 |
| 2008年 | 14台 |
| 2013年 | 10台 |
| 2018年 | 9台 |
| 2023年 | 10台 |
| 合計 | 61台 |



11年前にJLTFよりテニス競技用車いすを贈呈された川合選手が、「全日本選抜車いすテニスマスターズ」（全国で8人のみ選抜）に出場しました。

いただいた車いすで練習しました。
ありがとうございました。

能登半島地震義援金のご報告



総勢113名が参加した石川県支部の復興イベント

団体戦の各チームには「輪島塗」「見附門」など、能登の名勝や特産品が名付けられた。

2024年1月1日に起きた能登半島地震で被災した石川県支部の皆様へ、各支部で募った義援金2,745,343円を届けました。

石川県支部では「頑張ろう能登復興イベント」を開催し、その様子をホームページで紹介しています。

石川県支部HP
<https://jltf-ishikawa.com>